

あなたが動く。そのすべてがスポーツだ。

 **Play Us.**  
**Play Universal.**

▶ KEIO SPORTS SDGsについて

# ふじさわSDGs 共創パートナー 連携提案会



藤沢らしさを未来に引き継ぐ

**ふじさわSDGs**

共創パートナー

2025年9月26日(金)

# 目次

- 1- KEIO SPORS SDGsとは
- 2- 取り組み報告
- 3- 連携提案
- 4- まとめ

1

# KEIO SPORTS SDGs

とは

# KEIO SPORTS SDGsとは



慶應義塾のスポーツ・運動・身体活動を担う

専門部門と関連部門の横断型プラットフォームです。

身体活動の要素を含む様々な活動を広義に“スポーツ”と捉え、  
それらの促進と、SDGs達成に向けた活動を行っています。

# KEIO SPORTS SDGsとは

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT **GOALS**

## スポーツの力を活用し、 SDGsの達成に貢献する

Utilize the power of sports and contribute to the achievement of the SDGs



スポーツは人を選ばない  
今日も気さくに、あなたの隣にいる

スポーツには喜びが詰まっている  
心が躍り、身体が喜ぶ

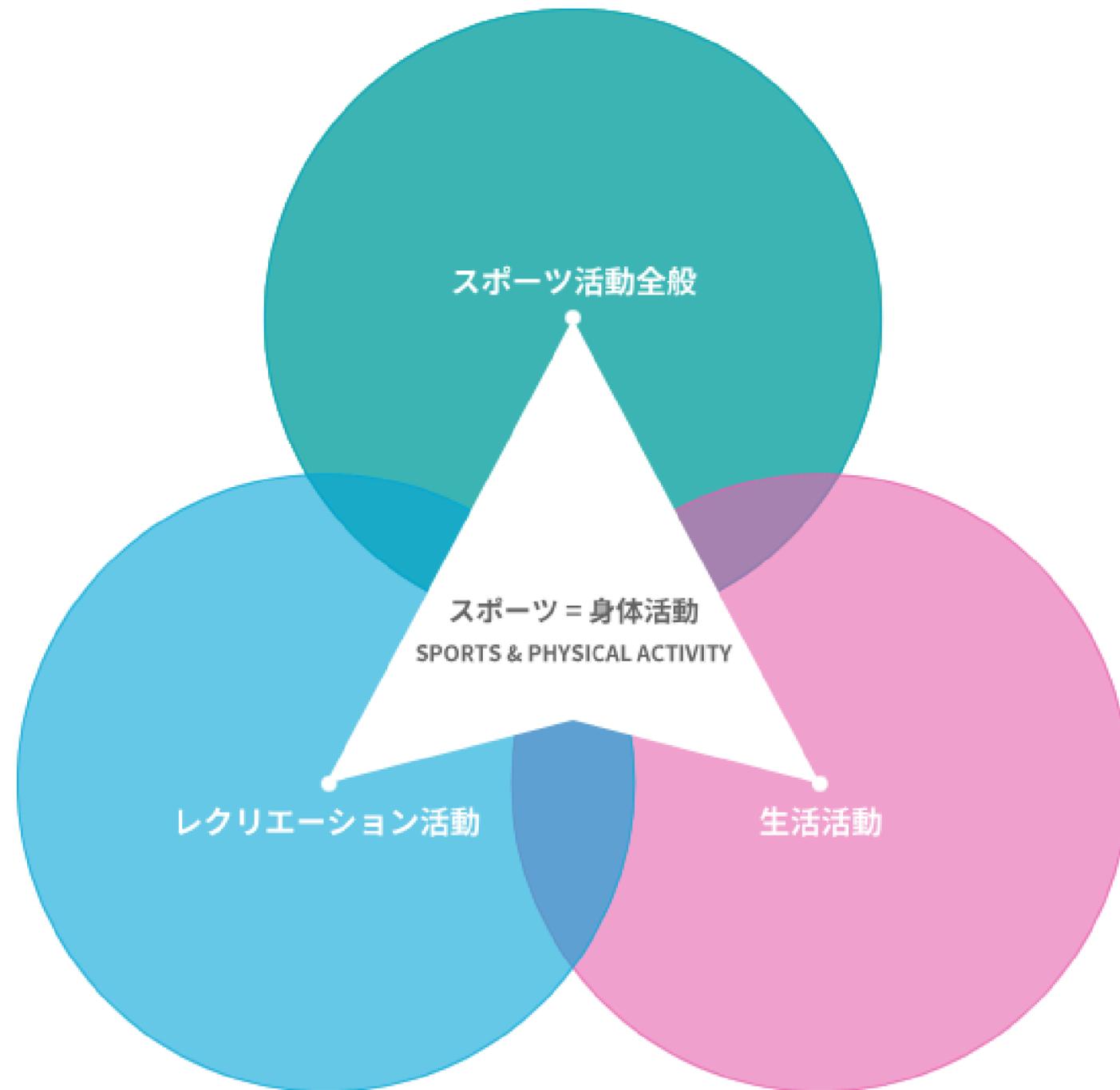
新しい友情が、ときどき愛も芽生える  
スポーツは持続可能性だ

今日のあなたが発するエネルギーが  
明日の世界を健康にする

さあ身体を動かそう  
あなたが動く、そのすべてが「スポーツ」だ

 **Play Us.  
Play Universal.**

# KEIO SPORTS SDGsとは



## スポーツ = 身体活動 SPORTS & PHYSICAL ACTIVITY

スポーツは、スポーツ活動に加え、  
レクリエーション・生活活動における様々な身体活動を含みます

### スポーツ活動全般

定期的なサイクリング、スイミング、筋トレ、フィットネストレーニング、競技スポーツ（野球・サッカー・テニスなど）、個人スポーツ、学校体育など

### レクリエーション活動

余暇時間のウォーキング、ジョギング、サイクリング、遊び、ダンスなど

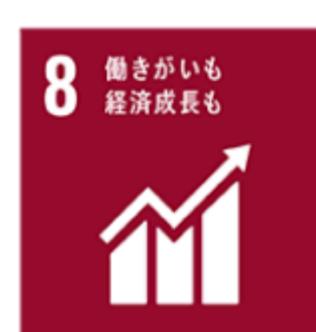
### 生活活動

通勤、通学、買い物、荷物運搬、掃除、選択、階段昇降、雪かき、農作業、ガーデニング、洗車、犬の散歩、子供と遊ぶなど

2

# 取り組み報告

# 取り組み①



## オンラインラジオ体操

「いつでも・どこでも・だれでも」参加可能なオンライン型のラジオ体操を開催しています。

藤沢市の親子を中心に、全国の子どもから高齢者まで幅広い世代が健康づくりに取り組める場を提供しています。

# 取り組み②



KEIO SPORTS SDGs  
シンポジウム  
2025  
2025 sat.  
3.15  
13:00~17:00  
(開場12:30)  
スポーツが創る  
持続可能な社会へ



## KEIO SPORTS SDGsシンポジウム

スポーツによるSDGsへの貢献を議論するシンポジウムを開催しています。多分野の自治体・企業・学術機関が集い最新の知見を共有しています。前回は「環境×健康」「インクルーシブスポーツ」がテーマでした。来年も開催予定（2026/3/7）です。

# 取り組み③



## SPOBY

藤沢市にある湘南藤沢キャンパスにて、歩数や移動距離を楽しみながら脱炭素にも貢献できるアプリ「SPOBY」を活用した実証実験を行っています。仲間と協力して歩行を習慣化し、健康増進と同時に環境保全にも貢献する仕組みを実践しています。



マイボトル機能



リターナブル容器機能



学生制作ポスター

# 取り組み④



## ふじさわプラス・テン

藤沢市と連携し、日常生活で10分の身体活動を増やす「プラス・テン」を推進しています。

今年度10周年を迎え、「ふじさわプラス・テン交流会」を開催しました。地域住民の健康づくりを支援するとともに、コミュニティのつながり強化にも寄与しています。

3

# 連携提案

# SDGsの目標達成のために

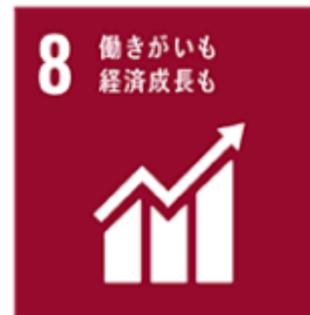


身体活動に対する政策措置は  
13のSDGsと相互に関連

# コベネフィットを探ろう

## ■ コベネフィット（相互利益）

一つの取り組みから同時に生まれる、複数の利益や恩恵のこと  
= 相乗効果、共通の利益



医療費削減  
生産性向上



生活習慣病予防  
メンタルヘルス改善



地域交流促進  
孤立防止



歩行促進  
自動車利用減  
→ CO<sub>2</sub>削減

# コベネフィット例

1



## 住宅改修×身体活動

11 住み続けられる  
まちづくりを



過ごしやすい住宅（断熱、導線改善）が増えると、身体活動が増加。健康になれる住宅に住むことがあたりまえになる

2



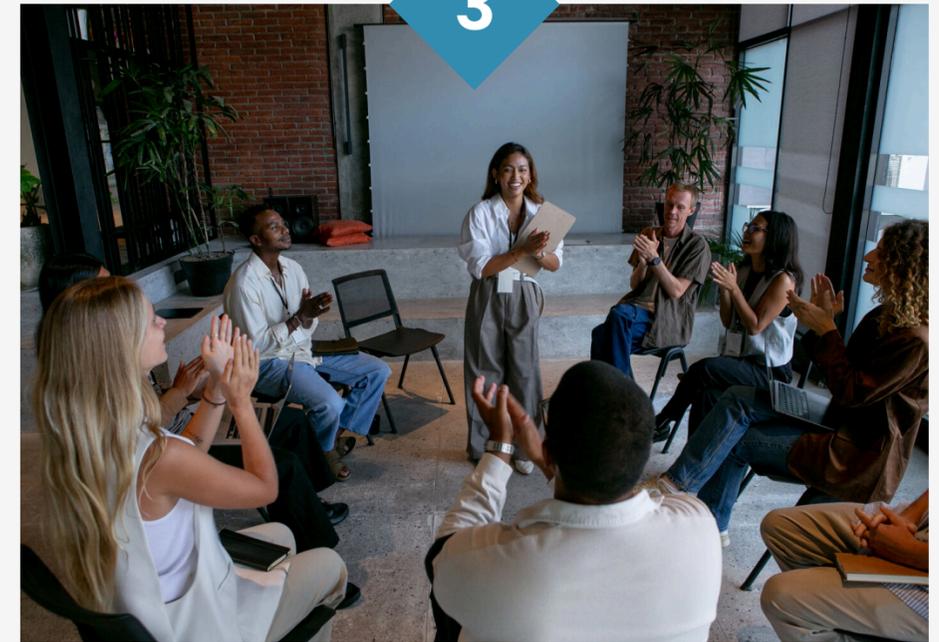
## 環境保全活動×身体活動

14 海の豊かさを  
守ろう



海岸のゴミ拾いは、取り組み自体が身体活動の促進につながる。きれいな海でスポーツを楽しむ人も増える。

3



## SDGs×コベネフィット

17 パートナースhipで  
目標を達成しよう



ワークショップや体験会、今回の発表会など、具体的なアクションを考える機会はコベネフィットを考える機会にもなる

# SDGsの目標達成のために



## システムズアプローチとは？

システムズアプローチは、「人々の身体活動は、互いに密接に関連し、様々な要因から影響を受けている」という考え方に基づいています。

よりアクティブな未来を確実なものとするためには、全ての関係者があらゆる次元で協力し、一丸となって対策を進めることが不可欠です。

# SDGsの目標達成のために

## 目的1

### アクティブな社会を創造

定期的な身体活動はあらゆる年齢・能力に応じて、多様な効果があります。このことへの知識と理解を深め、よく認識することによって、社会全体に、ポジティブな社会規範、取り組み姿勢、パラダイムシフトを起こすことを目指す4つの政策措置を提案しています。

## 目的3

### アクティブな人々を育む

6つの政策措置にて、プログラムや機会を増やし、あらゆる年齢・能力の人々が、個人、家族、地域社会で、定期的な身体活動へ参加を促す様々な支援について概説します。

## 目的2

### アクティブな環境を創造

5つの政策措置にて、あらゆる年齢・能力のすべての人々が、まちやコミュニティで、定期的な身体活動を行うために安全な場所・空間へ平等にアクセスできる権利の促進・保護を支える環境を整備します。

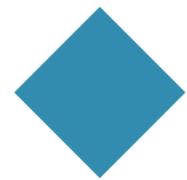
## 目的4

### アクティブなシステムを創造

5つの政策措置にて、身体活動を増やし座位行動を減らすために必要な、国際間、国内、地方での効果的な協調活動の実現と、システム強化のための不可欠かつ必要な投資について概説します。これらの政策措置は、ガバナンス、リーダーシップ、多様な分野間のパートナーシップ、従事者の能力強化、アドボカシーや情報システム、そして資金調達メカニズムなど、すべての関連分野にわたります。

4

まとめ



### 「スポーツで未来をつくる」

KEIO SPORTS SDGsは、スポーツを通じて健康・環境・社会・経済等の調和をめざしています。

そして様々なコベネフィット（相互利益）のヒントを提供します。

一人ひとりの行動が持続可能な社会を支える力になります。

共に新しい取り組みを広げていきましょう！

#### 連絡先

慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター

KEIO SPORTS SDGs事務局

E-mail : keiosportssdgs@gmail.com